

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成25年1月17日 (2013.1.17)

【公開番号】特開2012-36212(P2012-36212A)

【公開日】平成24年2月23日 (2012.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2012-008

【出願番号】特願2011-224234(P2011-224234)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/5513 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

A 6 1 K 31/138 (2006.01)

A 6 1 K 31/135 (2006.01)

A 6 1 K 31/137 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/5513

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 25/18

A 6 1 K 31/138

A 6 1 K 31/135

A 6 1 K 31/137

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月27日 (2012.11.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

うつの症状を低下させるための組み合わせ剤であって、テレンゼピンの治療有効量と、選択的セロトニン再取り込み阻害剤 (S S R I) および選択的セロトニン - ノルエピネフリン再取り込み阻害剤 (S N R I) からなる群より選択される抗うつ剤の治療有効量とを、うつの該症状を低下させるのに治療上有効な量で含み、該組み合わせ剤は、それが必要な個体に全身投与されるものであることを特徴とする、組み合わせ剤。

【請求項 2】

前記テレンゼピンが全身投与される、請求項 1 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 3】

前記抗うつ剤が S S R I である、請求項 1 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 4】

前記 S S R I が、シタロプラム、エスシタロプラム、フルオキセチン、フルボキサミン、パロキセチンおよびセルトラリンからなる群より選択される、請求項 3 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 5】

前記 S S R I がシタロプラムまたはエスシタロプラムである、請求項 4 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 6】

前記 S S R I がパロキセチンである、請求項 4 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 7】

前記抗うつ剤が S N R I である、請求項 1 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 8】

前記 S N R I が、ミルナシبران、ミルタザピン、ベンラファキシン、デュロキセチン、デスベンラファキシンおよびシブトラミンからなる群より選択される、請求項 7 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 9】

前記 S N R I がデュロキセチンである、請求項 8 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 10】

前記 S N R I がデスベンラファキシンである、請求項 8 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 11】

1 つまたは複数の精神状態を治療するための組成物であって、該組成物は、1 つまたは複数の選択的ムスカリン性 M₁ 受容体 (M₁ R 選択的) 拮抗剤の治療有効量を含み、それが必要な個体に全身投与されるものであることを特徴とする、組成物。

【請求項 12】

前記 1 つまたは複数の精神状態が情動障害である、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 13】

前記情動障害がうつである、請求項 12 に記載の組成物。

【請求項 14】

前記 1 つまたは複数の M₁ R 選択的拮抗剤が、ピレンゼピン、テレンゼピンおよびそれらの組合せからなる群より選択される、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 15】

M₁ R 選択的拮抗剤以外の 1 つまたは複数の抗うつ剤と組み合わせて投与されるものである、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 16】

1 つまたは複数の精神状態を治療するための組み合わせ剤であって、該組み合わせ剤は、1 つまたは複数の M₁ R 選択的拮抗剤と、M₁ R 選択的拮抗剤以外の 1 つまたは複数の抗うつ剤とを含む、組み合わせ剤。

【請求項 17】

前記 1 つまたは複数の精神状態が情動障害である、請求項 16 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 18】

前記情動障害がうつである、請求項 17 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 19】

前記 1 つまたは複数の M₁ R 選択的拮抗剤が、ピレンゼピン、テレンゼピンおよびそれらの組合せからなる群より選択される、請求項 16 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 20】

前記 M₁ R 選択的拮抗剤以外の 1 つまたは複数の抗うつ剤が、三環系抗うつ剤およびその類似体、セロトニン再取り込み阻害剤、セロトニン - ノルエピネフリン再取り込み阻害剤、ノルエピネフリン再取り込み阻害剤、ドーパミン再取り込み阻害剤、ノルエピネフリン - ドーパミン再取り込み阻害剤、セロトニン - ノルエピネフリン - ドーパミン再取り込み阻害剤、セロトニン再取り込み促進剤、セロトニン作動薬およびそのプロドラッグ、モノアミンオキシダーゼ阻害剤、ならびにそれらの混合物からなる群より選択される、請求項 16 に記載の組み合わせ剤。

【請求項 21】

1 つまたは複数の M₁ R 選択的拮抗剤の治療有効量と、M₁ R 選択的拮抗剤以外の 1 つまたは複数の抗うつ剤の治療有効量との混合物を含む、医薬組成物。

【請求項 22】

前記 1 つまたは複数の M₁ R 選択的拮抗剤がテレンゼピンであり、前記 M₁ R 選択的拮

抗剤以外の１つまたは複数の抗うつ剤がシタロプラムまたはエスシタロプラムである、請求項２１に記載の医薬組成物。

【請求項２３】

前記１つまたは複数の M_1 R 選択的拮抗剤がテレンゼピンであり、前記 M_1 R 選択的拮抗剤以外の１つまたは複数の抗うつ剤がパロキセチンである、請求項２１に記載の医薬組成物。

【請求項２４】

前記１つまたは複数の M_1 R 選択的拮抗剤がテレンゼピンであり、前記 M_1 R 選択的拮抗剤以外の１つまたは複数の抗うつ剤がデュロキセチンである、請求項２１に記載の医薬組成物。

【請求項２５】

前記１つまたは複数の M_1 R 選択的拮抗剤がテレンゼピンであり、前記 M_1 R 選択的拮抗剤以外の１つまたは複数の抗うつ剤がデスベンラファキシンである、請求項２１に記載の医薬組成物。

【請求項２６】

１つまたは複数の M_1 R 選択的拮抗剤の治療有効量と、 M_1 R 選択的拮抗剤以外の１つまたは複数の抗うつ剤の治療有効量との組合せを含むキット。